

2/19日付

# コロナ休校 717校に減少 全国の2%

新型コロナウィルス感染拡大の影響により二月九日時点での休校した公立小中高校や幼稚園などは、全国約三万五千校の2・0%に当たる七百十七校だったことが、文部科学省の調査で分かった。一月二十六日時点の前回調査の千百十四校(3・1%)から1・1減少。学年閉鎖や学級

公立学校の休校状況(2月9日時点)

※文部科学省による	休校	学年閉鎖や学級閉鎖
幼稚園	70(2.5%)	62(2.2%)
小学校	545(2.9%)	3353(17.8%)
中学校	68(0.7%)	966(10.6%)
高校	19(0.5%)	375(10.5%)
特別支援学校	15(1.4%)	139(12.7%)
計	717(2.0%)	4895(13.8%)

文科省の担当者は「一部の自治体が地域一斉の休校を控えるなど対応方針を変更したこと」が影響した可能性がある」と指摘。二月に同省が示した休校などの目安日数を短縮する指針を踏まえ、各学校が感染者を確認する対応を徹底した結果が出ても学級閉鎖などで拡大を抑制し、休校を極力回避する対応を徹底したことでも背景にあるとみていく。

一月九日時点の休校の学

世界の新型コロナウィルス感染者	米国	7826万9443 (93万1741)
インド	4278万0235 (51万0905)	～18日現在、単位は人、感染者の多い5カ国とアジアの主要国。
ブラジル	2794万0119 (64万2156)	
フランス	2222万4919 (13万7143)	
英国	1862万8702 (16万0785)	
インドネシア	496万6046 (14万5622)	
オーストラリア	299万2940 (4834)	
タイ	267万4477 (2万2565)	
韓国	175万5806 (7283)	
中国	12万7796 (4874)	
世界全体	4億1998万5495 (586万4467)	